

## 第 4 次さっぽろ子ども未来プランにおける 基本目標 4 の成果指標について

### 1 経緯

- 新・さっぽろ子ども未来プランから、「障がいのある子どもにとって暮らしやすいまち」を表す指標として、「障がいのある子どもにとって地域で暮らしやすいまちであると思う保護者の割合」を基本目標 4 の成果指標として設定。
- 平成 27 年度より、札幌市指標達成度調査の中で把握してきたが、当該項目に回答した母数が極端に少なく（H30 年度：20.0%、N=10）、有効なデータを取得できていなかった。
- 第 4 次さっぽろ子ども未来プランの成果指標を設定する上では、令和 6 年度の目標値について、新・さっぽろ子ども未来プランと同様の 60%を参考値として置いた上で、別途有効な母集団のもと、正確な数値を把握することとしていた。

### 2 令和元年度札幌市障がい福祉施策に係る障がい児者実態調査

- 現行のさっぽろ障がい者プラン 2018 のうち「障がい福祉計画（第 5 期）」及び「障がい児福祉計画（第 1 期）」（※）の計画期間が終了することから、次期計画を策定するため、下記のとおり、「令和元年度札幌市障がい福祉施策に係る障がい児者実態調査」を実施しており、そのうち「障がい児調査」で、当該指標に関わる設問を設けている。

#### 【障がい児調査】

- ・調査対象者：札幌市内に居住する身体障害者手帳、療育手帳の被交付者  
特定医療費（指定難病）受給者証所持者  
（いずれも 18 歳未満）
- ・発送数：1,046 件 ・回収数：461 件 ・回収率：44.1%
- ・調査期間：令和元年 10 月 21 日から 11 月 11 日
- ※同計画の計画期間が 3 年間であるため、調査は 3 年毎に実施。

- 当該調査の中で、「障がいのある子どもが暮らしやすいまちだと思うか」聞いたところ、「そう思う」「まあそう思う」の合計が 35.4%であった。

### 3 第 4 次さっぽろ子ども未来プランにおける指標について

- 有効な母集団のもと把握した数値が、35.4%であるのに対して、参考値として設定している目標値は 60.0%であり、現状値が目標値に対して 25 ポイント下回っている状況。
- 参考値としていた 60.0%を正式な目標値として設定した上で、令和 6 年度までの計画期間内で、目標値への到達を目指すこととしたい。
- 今後当該指標は、上記 2 の調査を実施する 3 年毎に把握するものとする。

(参考) 第4次さっぽろ子ども未来プランの記載内容

(基本目標ごとの指標)

基本目標	指標項目	現状値	目標値
基本目標1 子どもの権利を大切に する環境の充実	【新規】子どもの権利についての 認知度	大人：61.0% 子ども：61.4% (平成30年度)	大人：75.0% 子ども：75.0% (令和6年度)
	子どもの権利が大切に されていると思う人の割合	大人：49.2% 子ども：63.8% (平成30年度)	大人：65.0% 子ども：70.0% (令和6年度)
	いじめなどの不安や悩みを 身近な人などに相談する 子どもの割合	小学校：93.5% 中学校：88.1% 高校：87.9% (平成30年度)	小学校：96.0% 中学校：90.0% 高校：90.0% (令和5年度)
基本目標2 安心して子どもを 生み育てられる環境 の充実	仕事と生活の調和がとれて いると思う人の割合	47.1% (平成30年度)	70.0% (令和6年度)
	希望に応じた保育サービス が利用できる保護者の割合	67.3% (平成30年度)	80.0% (令和6年度)
	【新規】父親の子育て参加 度(「父親と母親がともに 子育ての担い手である」と 答えた保護者の割合)(※1)	47.6% (平成30年度)	60.0% (令和6年度)
基本目標3 子どもと若者の成長と 自立を支える環境の 充実	難しいことでも、失敗を 恐れないで挑戦している 子どもの割合	小5：77.3% 中2：71.4% 高2：66.2% (平成30年度)	小5：78.0% 中2：72.0% 高2：67.0% (令和5年度)
	【新規】近所や地域との つながりがある子どもの 割合	47.8% (平成30年度)	60.0% (令和6年度)
	【新規】社会の一員として 役割を持っていると感じ る若者(※2)の割合	49.8% (平成28年度)	60.0% (令和6年度)
基本目標4 配慮を要する子ども と家庭を支える環境 の充実	<u>障がいのある子どもにと って地域で暮らしやすい まちであると思う保護 者の割合(※3)</u>	20.0% (平成30年度)	60.0% (令和6年度)
	【新規】子育てに楽しさ よりも大変さの方が多い と感じるひとり親(二世 代世帯)の割合	18.5% (平成30年度)	15.0% (令和6年度)

(※1) ここでは、世帯構成が「子+両親」、「子+両親+祖父母」のアンケート結果を示している。

(※2) 現状値は20~39歳のアンケート調査の回答結果を掲載している。

(※3) 平成30年度のアンケート調査結果は、母数が少ないため、当指標の現状値及び目標値は、参考値として掲載している。